



公開シンポジウム

『鳥の衝突を避けるためにできること』

開催日時

プログラム

平成29年 **6月3日**(土)
午後1時00分～午後4時30分
(開場 午後0時30分～)

**申込不要
参加無料**

開催場所

サロベツ湿原センター

北海道 天塩郡 豊富町
上サロベツ8662番地

TEL: 0162-82-3232

<http://sarobetsu.or.jp/center/>



主催・問い合わせ先

国立大学法人 新潟大学 農学部 関島恒夫
住所:新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050
Tell: 025-262-6623

このシンポジウムは、環境省による環境研究総合推進費により援助を受けて実施しています。
平成28年度環境研究総合推進費 課題番号 4-1603「風力発電施設の建設による鳥衝突のリスク低減を目指した高精度鳥感度Mapの開発」

～第一部 研究報告会～

- 13:00～13:10 開会 あいさつ
- 13:10～13:40 大型水禽類のフライウェイを守る-衝突リスクを低減させるsensitivity mapの作成を目指して-
新潟大学 教授 関島恒夫
- 13:40～14:10 風発影響評価に向けたウミネコの飛行3Dマップ
北海道大学 教授 綿貫豊
- 14:10～14:40 天然記念物オジロワシの風車衝突事故を低減させる高精度sensitivity mapの作成を目指して
徳島大学 准教授 河口洋一

14:40～14:55 休憩

～第二部 パネルディスカッション～

- 14:55～15:15 野鳥と風力発電のセンシティブティマップの重要性
日本野鳥の会 主任研究員 浦達也
- 15:15～15:35 道北地方における風力発電事業と生息情報の事前収集と情報共有の重要性
サロベツ・エコ・ネットワーク
環境保全事業担当 長谷部真
- 15:35～16:25 討論会
コーディネーター 関島恒夫
パネラー 綿貫豊、河口洋一、浦達也、
長谷部真、望月翔太(新潟大学)

16:25～16:30 あいさつ 終会

